

石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事業の令和4年第5回石川県議会定例会において認定された令和3年度決算の要領及び令和4年4月1日から同年9月30日まで(以下「上半期」という。)の業務の状況を次のとおり公表する。

令和4年12月20日

石川県知事 馳 浩

1 事業の概要

昭和58年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道(犀川左岸処理区)、加賀沿岸流域下水道(梯川処理区)及び加賀沿岸流域下水道(大聖寺川処理区)で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年4月に、犀川左岸処理区は平成6年12月、大聖寺川処理区は平成7年12月に供用開始しています。

●事業の概要

区分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	加賀沿岸流域下水道 (大聖寺川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)
着手年度	昭和58年度	昭和63年度	昭和62年度
供用開始年月	平成元年4月	平成7年12月	平成6年12月
管渠延長	34km	17km	23km
処理場	翠ヶ丘浄化センター	大聖寺川浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポンプ場	6ヶ所	2ヶ所	—
水処理方式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理方式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水	濃縮→消化→脱水
処理能力	43,000m ³ /日	18,400m ³ /日	53,300m ³ /日
関係市	小松市、能美市、白山市	加賀市	金沢市、白山市、野々市市

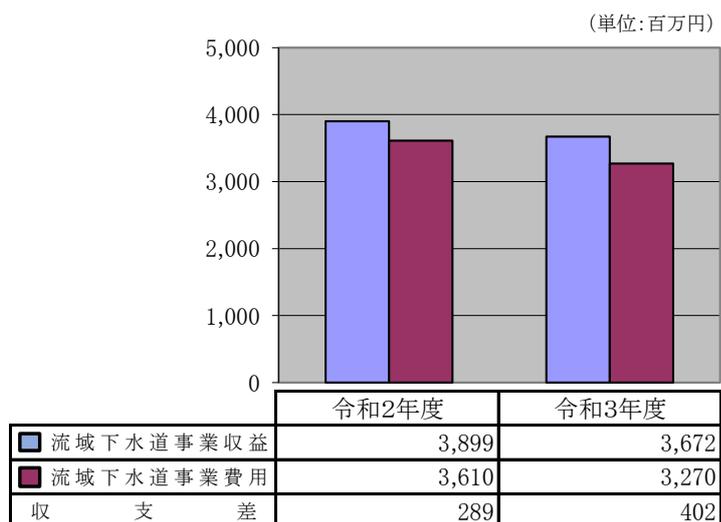
(注) 管渠延長及び処理能力は、令和4年4月1日現在です。

●年度別処理水量

(単位：m³)

年度	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	加賀沿岸流域下水道 (大聖寺川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)	合計
平成29	8,743,672	3,062,741	14,057,719	25,864,132
平成30	8,625,251	3,036,834	13,815,834	25,477,919
令和元	8,347,112	2,916,874	13,580,720	24,844,706
令和2	8,916,161	2,999,691	14,345,165	26,261,017
令和3	9,044,677	3,005,174	14,368,315	26,418,166

● 過去2箇年の収支決算



2 令和3年度決算の要領

(1) 業務の概要

令和3年度の処理水量は、対前年度比100.6パーセントの2,642万立方メートルとなりました。

事業収益は3,671,885千円、事業費用は3,270,055千円となり、この結果、当年度純利益は401,830千円となりました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
流域下水道事業収益	3,842,382	4,034,221	△ 191,839	△ 4.8%
営業収益	1,729,454	1,701,644	27,810	1.6%
営業外収益	2,112,928	2,332,577	△ 219,649	△ 9.4%
流域下水道事業費用	3,411,252	3,704,347	△ 293,095	△ 7.9%
営業費用	3,255,464	3,461,477	△ 206,013	△ 6.0%
営業外費用	155,788	156,670	△ 882	△ 0.6%
特別損失	0	86,200	△ 86,200	皆減

イ 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和3年度 A	令和2年度 B	対前年度増減	
			額 A-B=C	率 C/B×100
資本的収入	1,731,946	2,144,394	△ 412,448	△ 19.2%
企業債	315,000	442,000	△ 127,000	△ 28.7%
国庫補助金	1,113,526	1,276,803	△ 163,277	△ 12.8%
建設負担金	301,834	423,822	△ 121,988	△ 28.8%
他会計補助金	1,586	1,769	△ 183	△ 10.3%
資本的支出	2,345,069	2,778,106	△ 433,037	△ 15.6%
建設改良費	1,751,980	2,167,943	△ 415,963	△ 19.2%
企業債償還金	593,089	610,163	△ 17,074	△ 2.8%

ウ 損益計算書

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月31日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	1,572,230	営 業 費 用	3,147,288
維 持 管 理 負 担 金	1,572,230	管 渠 費、ポ ン プ 場 費 及 び 処 理 場 費	1,082,496
営 業 外 収 益	2,099,655	総 係 費	67,848
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1	減 価 償 却 費	1,912,135
他 会 計 補 助 金	344,256	資 産 減 耗 費	84,809
長 期 前 受 金 戻 入	1,622,618	営 業 外 費 用	122,767
売 電 事 業 収 益	132,731	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	101,830
雑 収 益	49	売 電 事 業 費 用	20,931
		雑 損 失	6
合 計	3,671,885	合 計	3,270,055
当 期 純 利 益		401,830	

エ 貸借対照表

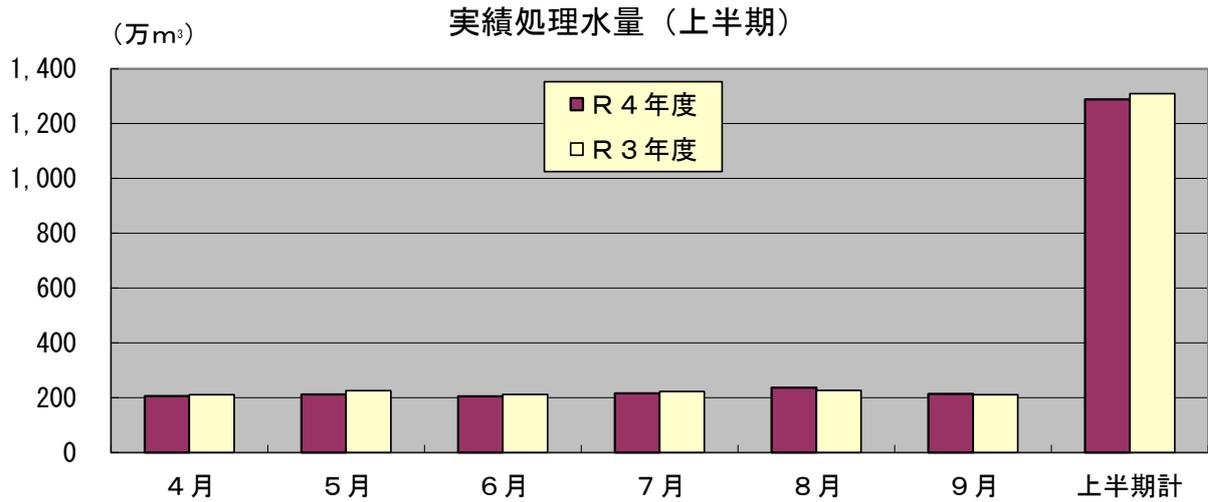
(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	45,375,079	固 定 負 債	5,855,364
有 形 固 定 資 産	45,375,079	企 業 債	5,765,243
流 域 下 水 道 事 業 設 備	45,343,605	引 当 金	90,121
建 設 仮 勘 定	31,474	流 動 負 債	1,785,382
流 動 資 産	1,862,899	企 業 債	558,017
現 金 預 金	1,607,452	未 払 金	1,206,247
未 収 金	255,446	未 払 費 用	4,851
未 収 収 益	1	引 当 金	4,917
		そ の 他 流 動 負 債	11,350
		繰 延 収 益	31,450,333
		長 期 前 受 金	34,649,899
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 3,199,566
		負 債 合 計	39,091,079
		資 本 金	2,401,080
		剰 余 金	5,745,819
		資 本 剰 余 金	5,054,712
		国 庫 補 助 金	3,250,938
		建 設 負 担 金	1,803,774
		利 益 剰 余 金	691,107
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	691,107
		資 本 合 計	8,146,899
資 産 合 計	47,237,978	負 債 資 本 合 計	47,237,978

3 上半期における業務状況

上半期における実績処理水量は、1,289万立方メートルとなりました。



(単位：m³)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
R 4 年度	2,059,790	2,115,950	2,048,090	2,157,096	2,364,950	2,139,605	12,885,481
R 3 年度	2,111,439	2,257,891	2,120,750	2,229,016	2,269,144	2,108,878	13,097,118

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額B	執行率B/A×100
収 入	流域下水道事業収益	3,721,394	1,093,814	29.4%
	営 業 収 益	1,761,436	880,719	50.0%
	営 業 外 収 益	1,959,958	213,095	10.9%
支 出	流域下水道事業費用	3,398,841	586,332	17.3%
	営 業 費 用	3,245,705	545,187	16.8%
	営 業 外 費 用	153,136	41,145	26.9%

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額B	執行率B/A×100
収 入	資 本 的 収 入	(441,428)	(0)	(0.0%)
		1,365,000	0	0.0%
	企 業 債	(84,000)	(0)	(0.0%)
		303,000	0	0.0%
	国 庫 補 助 金	(273,941)	(0)	(0.0%)
		820,000	0	0.0%
支 出	建 設 負 担 金	(83,487)	(0)	(0.0%)
		240,000	0	0.0%
	他 会 計 補 助 金	2,000	0	0.0%
	資 本 的 支 出	(441,428)	(513)	(0.1%)
		1,927,201	294,138	15.3%
	建 設 改 良 費	(441,428)	(513)	(0.1%)
	1,368,541	17,088	1.2%	
	企 業 債 償 還 金	558,660	277,050	49.6%

()は、令和3年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

支出の主なものは、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	45,375,079	15,949	0	45,391,028
流 動 資 産	1,862,899	2,505,891	3,453,865	914,925
計	47,237,978	2,521,840	3,453,865	46,305,953

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

流動資産の増減額の主なものは、預金、未収金及び前払金です。

(2) 負債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 負 債	5,855,364	0	0	5,855,364
流 動 負 債	1,785,382	186,258	1,586,992	384,648
繰 延 収 益	31,450,333	0	0	31,450,333
計	39,091,079	186,258	1,586,992	37,690,345

流動負債の増加額の主なものは、未払金です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の定期償還分及び未払金です。

うち企業債

(単位：千円)

借 入 先	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
財 務 省	2,401,057	0	153,267	2,247,790
地方公共団体金融機構	3,501,447	0	122,288	3,379,159
北 國 銀 行	261,755	0	1,495	260,260
はくさん信用金庫	159,000	0	0	159,000
計	6,323,259	0	277,050	6,046,209

減少額は、定期償還分です。